

令和5年度

東彼杵町農業集落排水事業特別会計

予 算 概 要

令和5年3月

東 彼 杵 町

令和5年度予算編成方針

農業集落排水事業は、平成9年度から供用開始している中尾地区と、平成14年度から供用開始している西部地区で事業運営を行っている。

この農業集落排水事業について、平成31年に公営企業会計の適用拡大に向けた新たなロードマップが総務省より示され、令和5年度末までに公営企業会計事業への移行要請が通知された。そのため、今年度は令和6年度からの公営企業会計事業への移行に向けた準備業務を進める。

公共樹への接続率は91.5%であり、今後とも接続率の向上を目指し経営の安定化を図る。

令和5年度 予算の概要

1. 総括

令和5年度東彼杵町農業集落排水事業特別会計予算の歳入、歳出総額は42,500千円で、前年度より8,500千円の減額となっている。

2. 歳入

中尾地区、西部地区の使用料として6,570千円を計上した。

また、一般会計繰入金35,912千円、その他に手数料及び諸収入等18千円を計上した。

3. 歳出

業務費中、総務管理費は131千円を計上した。

運営費については、光熱水費等需用費7,849千円及び維持管理保守委託料等6,696千円等、計15,991千円を計上している。なお、西部クリーンセンター維持管理費については、漁業集落排水事業との処理人口比6：4で按分している。

建設費については、10千円を計上している。

公債費については、元金23,025千円、利子3,146千円、計26,171千円を計上した。

科目別説明

歳入の部

(1款) 分担金及び負担金

科目設定のみにとどめた。

(2款) 使用料及び手数料

中尾地区と西部地区の使用料として6,570千円と手数料等8千円の合計6,578千円を計上した。

(3款) 県補助金

科目設定のみにとどめた。

(4款) 繰入金

一般会計繰入金として35,912千円を計上した。

(5款) 繰越金

科目設定のみにとどめた。

(6款) 諸収入

科目設定のみにとどめた。

歳出の部

(1款) 業務費

総務管理費

(単位：千円)

節	本年度	前年度	比較	説明
8. 旅費	1	14	-13	
10. 需用費	33	33	0	印刷製本費、消耗品費
11. 役務費	69	69	0	通信運搬費
12. 委託料	1	1	0	
13. 使用料及び賃借料	1	1	0	
18. 負担金補助及び交付金	26	26	0	地域循環資源センター年会費等
計	131	144	-13	

運営費

(単位：千円)

節	本年度	前年度	比較	説明
3. 職員手当等	37	37	0	時間外勤務手当
10. 需用費	7,849	13,489	-5,640	光熱水費、修繕費等
11. 役務費	591	591	0	建物共済保険料、電話料等
12. 委託料	6,696	6,545	151	維持管理保守点検業務委託料等
13. 使用料及び賃借料	15	15	0	JR用地使用料等
14. 工事請負費	800	800	0	新規公共ます設置工事費等
15. 原材料費	1	1	0	
17. 備品購入費	1	1	0	
21. 補償、補填及び賠償金	1	1	0	
計	15,991	21,480	-5,489	

(2款) 建設費

節	本年度	前年度	比較	説明
9. 旅費	6	17	-11	
11. 役務費	1	1	0	
12. 委託料	1	2,585	-2,584	資産整理業務委託費等
13. 使用料及び賃借料	1	9	-8	ETC 使用料
14. 工事請負費	1	0	1	処理場等更新工事等
18. 公有財産購入費	0	0	0	管路用地費
計	10	2,612	-2,602	

(3款) 公債費 公債費については、元金23,025千円、利子3,146千円を計上した。

(4款) 予備費 予備費については、197千円を計上した。

